

# 第2日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*  
vol.1803 2020/06/06  
制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

-----  
★ 広島市営 第4回 前節 第2日 チャリロト杯 ★  
ミッドナイト競輪  
-----

2020/6/☆・7(日)・8(月)  
-----

## 《目次》

### ◆展望&出場予定選手コメント

#### 《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率55%) (発走時間21時01分) (電投締切20時58分)

#### <展望> 『躍進「山口伊」が連勝に王手』

今回は実兄(龍也)と初めて一緒と成り気合入ってる②(山口伊)、練習は兄や師匠の佐藤幸治とは別に、子供想いの父親に鍛われてるそうで、それが前回の優勝であり、初日の捲り勝利、間違いなく調子は良いし、小倉バンクを手の内に入れてるなら、実績上位の先輩方を相手に得意の捲りを決めているか。先月の当地戦より良く成ってる⑤(山原)は7割近く戻ってるなら、力で今年初勝利。骨盤骨折後にはレースも怖がらず長欠前以上の動きだった④(中川)に、本格自力型⑦(吉岡)、そして(山口)をライバル視してる⑥(高尾)、交通事故で首を痛めてもやる気の③(内村)迄伯仲。

#### <出場予定選手コメント>

- 1 宮安利紗 道中2回ミスした。前々です。
- ◎ 2 山口伊吹 焦ったけど1着取れたので。行ける所から自力。
- 3 内村舞織 体調が悪くて。自在にして下さい。
- △ 4 中川諒子 自然に体が動いた。流れに乗れる様に。
- 5 山原さくら 前回よりは良いですね。取れた位置から自力。
- 6 高尾貴美歌 届いたと思ったのに残念。自在です。
- × 7 吉岡詩織 脚の感じは悪くない。自力です。

#### <展開予想>

←【7】 1 【2】【4】【5】【3】【6】

<穴を探る> (山原)実力の勝利。 5-4 5-7

2車単 2=5 2-4 2-7  
3連単 2=5-467

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 85%) (発走時間 2 1 時 2 3 分) (電投締切 2 1 時 2 0 分)

<展望> 『女王「児玉」に油断は無い』

久々のレースに成った事もあって、初日の④(児玉)は待って仕掛け、人気に応える事を優先したハロンタイムは 1 1 秒 9、これは自信に成ったのでは、このメンバーならホームから先頭に立っても押し切れるが、前節に妹弟子の尾方真生が記録した 1 1 秒 8 を意識してるなら、2 コーナーから山降ろしの捲りを決める事に。(児玉)とは同門で久留米のバンクに入れば一緒にやる事もある⑤(林)は、初日は 2 着でも 1 周逃げたのが練習に成ったものと信じての 2 着確保。前々に踏み続ける根性の①(那須)は、(児玉)の後位が理想の展開だが。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 那須萌美 2 着が欲しかったです。好位狙い。  
× 2 佐伯智恵 悪くないし大丈夫と思う。取れた位置から。  
3 川田ひな 後方に成ったのが。取れた位置から。  
◎ 4 児玉碧衣 初日の 1 着で自信を持って走れる。自力。  
○ 5 林真奈美 カマシは狙ってました。自力・自在。  
6 野口論実可 脚は悪くない。前々か好位狙い。  
7 三宅愛梨 修正しないとイケない。気合で頑張る。

<展開予想>

← 6 2 【5】 7 【4】 1 3

<穴を探る> (児玉)の首位で本命気配。

2 車単 4-5 4-1 4-2  
3 連単 4-5=1

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 4 5 分) (電投締切 2 1 時 4 2 分)

<展望> 『先行職人「田村」が押し切る』

予選の⑦(田村)は、1 1 5 期生の竹元健竜の逃げを 5 番手から捲りに行ったが、落車後もあって行けなかったけど、デビュー以来ブレる事無く逃げを主戦法に闘って来た筋金入りの先行レーサーだけに、同県先輩①(後藤)が番手で、③(海地)⑥(山中)迄の四国ラインは一糸乱れず並ぶ事に決定。昔日のパワーは望めない④(五反田)だが、予選は 1 1 5 期生の下野義城が強過ぎて行けなかったけど、気持は切れてないので、②(野口)の要望に応じて逃げるか捲りを放てば 2 人で決まってる事も。尚⑤(瀬口)は厳し過ぎる調子。

<出場予定選手コメント>

- 1 後藤浩二 何時も頑張ってくれる英輝(田村)。  
2 野口誠一郎 五反田が頑張る以上は任せます。  
× 3 海地成仁 山中さんが良いなら徳島の後。  
△ 4 五反田豊和 新人が強かった。自力で頑張る。  
5 瀬口慶一郎 こゝも決めず一人です。  
6 山中 隆 ライン大事に四国で 4 番手。  
◎ 7 田村英輝 何時も通りの自力で頑張るだけです。

<展開予想>

← 【7】 1 3 6 【4】 2 5

<穴を探る> (五反田)の自力に(野口)。 4 = 2

2 車単 7-1 7-4 7-3  
3 連単 7-1-3 4

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間22時07分) (電投締切22時04分)

<展望>『果敢「浜田翔」に有利な展開』

調子上げてた矢先に、走る予定が4本も流れてしまった⑦(浜田)、2ヶ月間空いた事もあって予選は逃げて115期生松尾勇吾の捲りに屈したが、このレースは後は大阪の大先輩①(中武)⑤(奥中)が固めてくれるなら、ペースで押し切ってるものと信じて。(中武)と(奥中)は点数順で並ぶ事で後輩を援護する。福岡同士は③(秋永)が「自信ないので一人でやりたい」を受けて、②(柘元)は単騎で捲りを狙う事に。四国の2人は自力を残してる④(眞鍋)が単騎を選択した事もあって、⑥(吉本)は先手ラインと成り、結果4人はバラバラに成ったもの。

<出場予定選手コメント>

- 1 中武克雄 奥中と話をして、浜田翔の番手。
- ×2 柘元則彦 秋永と話して、決めずにします。
- 3 秋永昂人 自信無いので、単騎でやります。
- 4 眞鍋伸也 決めずでお願いします。
- △5 奥中竜之 大阪で3番手を固めます。
- 6 吉本 将 眞鍋と話をして、決めずにします。
- ◎7 浜田翔平 力出し切れなかったのは反省。自力です。

<展開予想>

←【7】15【3】【2】【4】 6

<穴を探る> 力ある(柘元)の捲り。2-7 2-1

2車単 7=1 7-5 7-2

3連単 7-1-235

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率75%) (発走時間22時29分) (電投締切22時26分)

<展望>『新人「竹元」先頭にまとまる久留米で独占か』

予選の⑦(竹元)はペースで逃げたのに、3番手の坂田学にタイヤ差迄迫られては前途多難としか、それでもこのメンバーは事実上の先行1車であれば、今度こそ押し切っているか。自分の息子みたいな松尾勇吾の鐘4捲りに離れずピッタリ付いて行けた①(檀)は間違いなく好調、誰にも邪魔されずスナリ番手なら(竹元)を逆転するのは造作もない事か。③(高松)迄が久留米ライン。近畿は自在の⑤(肥後)に②(辻本)④(伊藤)の大阪コンビで結束するが、問題は(肥後)の調子。

<出場予定選手コメント>

- 1 檀 雄二 松尾が良いレースをしてくれた。健竜(竹元)
- △2 辻本達矢 浜田翔のお蔭で準決勝。肥後に任せる。
- 3 高松直満 前は抜けると思ったけど。久留米3番手。
- 4 伊藤文秋 調子は上ってますね。近畿で3番手。
- ×5 肥後公允 何とか準決に乗れました。自力・自在。
- 6 升澤祥晃 このメンバーなら切れ目としか言えません。
- ◎7 竹元健竜 準決も集中して頑張ります。自力。

<展開予想>

←【7】13 6【5】24

<穴を探る> 近畿トリオを。2-4 2-5

2車単 7=1 7-2 7-5

3連単 7=1-235

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間22時51分) (電投締切22時48分)

<展望> 『新鋭「山口龍」「下野」力の両立』

初日予選の④(山口龍)は、赤板過ぎから飛び出した後は大胆にもホーム過ぎ迄ベタ流しをして、実質1コーナー先行で押し切ったもの、調子も良いが、その冷静さには驚かされるばかり、こゝは②(濱田)と⑥(高尾)の親父みたいな九州の大先輩に任された事で、逃げを第一に捲りなら仕掛けは早く成る。(山口)同様、予選は一周半を逃げ切った①(下野)も好調、⑦(岡田)と2車でも先行基本の自力戦。順当なら若い2人で決しそうなムードだが、(岡田)の実力なら頭は盲点。穴は予選の伸びは素晴らしかった③(坂田)。

<出場予定選手コメント>

- 1 下野義城 突っ張り先行は作戦通り。自力です。
- ×2 濱田昭一郎 竹元は強く成ってますね。山口の番手。
- 3 坂田 学 1着に届いたと思った。先輩の前で自在。
- ◎4 山口龍也 練習の成果でしょう。積極自力です。
- 5 柳澤達也 肥後君のお蔭です。後輩坂田に任せる。
- 6 高尾剛文 こゝは九州で3番手固めます。
- △7 岡田浩太 久々の1着、古川に感謝。3回目の下野。

<展開予想>

←【3】5【1】7【4】26

<穴を探る> 瀬戸内コンビで独占。1=7

2車単 4=1 4-7 4-2

3連単 4=1-27

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間23時13分) (電投締切23時10分)

<展望> 『ハイスピード「松尾」実力の再勝』

初日予選の⑦(松尾)は、スタートを決めて浜田翔平を出し、5番手迄下げるや鐘過ぎの4コーナーから一気に押し切った1周ハロンは23秒1、前半11秒3で、後半11秒8が調子であり実力か、こゝも初日同様、後を九州の大ベテラン2人が固めてくれるなら人気に応えるしかない。点数上の①(川添)に、地元だからで番手を譲って貰った⑤(安藤)は、力不足は気力でカバーするしかない。それでも(松尾)のスーパーダッシュに離れた時は、調子上げてる②(古川)が(松尾)を追い掛ける事に成るか。復調④(沖)が連携。

<出場予定選手コメント>

- △1 川添輝彦 安藤は地元でしょう、3番手です。
- ×2 古川大輔 ラインで決まり良かった。自力勝負。
- 3 竜門孝宗 岩井が自力で頑張るなら任せる。
- 4 沖 健一 準決も気合で頑張ります。ラインの古川。
- 5 安藤雄一 川添さんに甘えて、松尾の番手です。
- 6 岩井良平 竜門さんに任されたので自力です。
- ◎7 松尾勇吾 ラインで決まり良かった。人気に応える自力。

<展開予想>

←【2】4【6】3【7】51

<穴を探る> (松尾)の首位で(沖)。7-4

2車単 7-5 7-1 7-2

3連単 7-5=1 7-2-4